

R P P Cメール

リサイクルポート推進協議会

第526号（平成26年4月23日発行）

【今週号の主な内容】

- 《今週の報道発表》 今週の報道発表はございません
- 《RPPC・広報部会からのお知らせ》
 - ★幹事会（第21回）の開催
- 《リサイクルポートに関連する最新の情報》
 1. 『新たな国土のグランドデザイン』構築へ第7回有識者懇
 2. 社会資本メンテナンス戦略小委、点検・診断資格制度で議論
 3. 石狩湾新港の港湾計画を今年度改訂、リサイクル関連も

=====

《RPPC・広報部会からのお知らせ》

★幹事会（第21回）を下記日程で開催いたします。

記

日 時：平成26年5月13日（火）15：30～17：30

場 所：（一財）みなと総合研究財団 3階 会議室

以上

【広報部会・事務局】

《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 『新たな国土のグランドデザイン』構築へ第7回有識者懇

国土交通省は4月15日、有識者で構成する「新たな『国土のグランドデザイン』構築に関する有識者懇談会」の第7回会合を開催した。事務局が海外の国土政策に関して報告したほか、ゲストスピーカーからプレゼンテーションがあった。

国土のグランドデザインは2050年を視野に入れた中長期的な国土・地域づくりの指針として、今年3月下旬に理念や目指すべき人と国土の姿、基本戦略、具体的な推進方策例等を示した骨子をまとめている。今年夏頃までにとりまとめる予定。

【港湾空港タイムス】

2. 社会資本メンテナンス戦略小委、点検・診断資格制度で議論

国土交通省は4月16日、「社会資本整備審議会・交通政策審議会技術分科会技術部会社会資本メンテナンス戦略小委員会（委員長：家田東京大学大学院教授）」の第10回会合を開き、点検・診断に関する資格制度の確立に向けて議論した。港湾、航空、海岸等といった施設分野毎のワーキンググループを設置し、個別の技術的事項について検討、制度構築の方向性を取りまとめる。

国交省では同内容を踏まえ、27年度から制度の運用を開始する方針。

【港湾空港タイムス】

3. 石狩湾新港の港湾計画を今年度改訂、リサイクル関連も

石狩湾新港管理組合は今年度、石狩湾新港の港湾計画を改訂する。長期構想に関する意見を今月末まで募集しており、秋口に第3回目の長期構想検討委員会を開催して長期構想を策定する。来年1月頃の地方港湾審議会、年度末頃の交通政策審議会港湾分科会にかける方針。

長期構想案では短中期計画として、西埠頭の水深14m岸壁隣接部にバルク貨物船に対応した大水深岸壁や埠頭用地を整備する。海外からのミニマムアクセス米を運搬する船や、石炭を運ぶ船の利用を想定している。この大水深岸壁は耐震強化岸壁にする。

またエネルギー関連として、中央地区のLNG基地前面の岸壁・泊地を増深。船舶の大型化に対応する。リサイクル関連では東地区の前面を埋立て、大水深岸壁の整備に併せて埠頭用地を拡張する。リサイクル貨物は東地区に集約し、金属くずを主に扱う予定。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者：RPPC 広報部会

- 部会長：徳田 英司 新日鐵住金（株）
- 部会員：細貝 隆司 五洋建設（株）
- 堀江 良彰 東京都
- 加賀谷 聡一 （株）酒田港リサイクル産業センター
- 紫牟田 和隆 光和精鉱（株）
- 新谷 聡 りんかい日産建設（株）

リサイクルポート推進協議会事務局 一般財団法人みなと総合研究財団（内）

担当：本野、大矢、鈴木 URL：www.rppc.jp E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp

※会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

※メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

#####